

戸田采女正殿御差圖

深川三間町庄兵衛店

鳥目拾貫文ヅ、被下

與兵衛

同人妻 巳九十九歳

巳八十四歳

覃按寄園寄所寄曰、楊公、曩有厚德、爲景皇帝宮僚、居京師、○中金水河橋成、詔簡有德者、試涉、延日、道推公焉、王堂因是見之、橋成、試涉、簡有德者、而不必高年者也、

〔武江年表九〕安政二年十一月廿三日、兩國橋御修復成就によつて、老人の渡り初あり、

〔武江年表十〕安政六年七月、同月より、淺草大川橋御修復始る、十二月九日、大川橋御修復成り、渡初あり、

〔甲子夜話四十四〕去冬文政六年兩國橋改造アリテ、橋開ノトキハ長壽ノ人渡リ初タリ、聞クニコノ橋ニ限テ例コノ如シト、去レバ日本橋モ古橋ナレド、兩國橋ノ始テ川ヲ渡シタルトキ、カク爲ラレシヨリ其例ヲ引クナルカ、

十二月廿日、前日ナリ改造見分ノ人々、

町奉行 榊原主計頭 御勘定奉行 曾我豊後守

御目付 大草主膳 新見伊賀守

御勘定吟味役 服部伊織 御徒士目付一人 御小人目付一人 町與力二人 同心四人

廿一日、當日ナリ 出役ノ人々

御普請掛リ 榊原主計頭 大草主膳

同掛リ 町與力二人 同心四人

此人々橋ヲ渡リ引取リノ後、老人東西ノ隣町町役中同道シテ、東ヨリ西へ渡リ、復東へ還リ、畢